

川崎区社会福祉協議会
福祉パルかわさき

福祉情報をお届けします!

平成 24 年 5 月 1 日発行



ウェーブ

第 81 号
wave

【発行】
社会福祉法人
川崎市川崎区社会福祉協議会
福祉パルかわさき
川崎市川崎区砂子1-10-2
ソシオ砂子ビル9階
電話：044 (246) 5500
FAX：044 (211) 8741
mail：info@kawasakikushakyo.or.jp



【発行人】 富田 順人
【編集人】 小山内美幸



川崎区社協 HP <http://www.kawasaki-shakyo.jp/kawasaki/>



『池上新町見守り・つながりの輪』



『池上新町見守り・つながりの輪』

川崎区池上新町町内会会長 浦野 一吉
池上新町見守り・つながりの輪代表 高橋 順子

川崎区の池上新町町内会では、東日本大震災をきっかけに地域における高齢者や障害者を見守り支え合い、支援を行いたいと町内会役員・老人会・民生委員・社会福祉協議会委員で『池上新町見守り・つながりの輪』を昨年、立ち上げました。

地域で横のつながりを目的に、大師中央地域包括支援センターとも連携しお互いに情報交換し協働活動を進めております。一人暮らしの高齢者や災害時の要援護者に、メンバーで手作りの「クリスマスリース」を一軒々訪問しお届けしました。大変喜ばれたのと、今すぐにも支援・見守りが必要な方を地域包括支援センターに繋げる事が出来ました。

この度、神奈川県地域支え合い活動モデル調査研究事業に委

託され、町内会館に【AED】と簡易型の【スロープ】を設置する事が出来ました。これを機に地域の子どもたちやお年寄りに参加いただき、障害者施設・作業所などの方々と一緒に「車椅子体験」を行いました。また『AEDの使い方講習会』『つながりの輪食事会』等を開催し、地域のつながりを深め、子どもたちには弱者への優しさを身につけてもらえたのではないのでしょうか。

悲しいニュースが続く昨今『世代を超えた支え合いと絆を大切に』池上新町だけではなく、他町内会とも連携しながら『温もりのある住みやすい安全な町づくり』を、町内会長を中心に地域住民一丸となってより良い活動を続け「地域福祉」に励んでいきたいと思えます。

～つながりを育て、暮らしの安心を支えあう地域づくり～ 平成24年度 川崎区社会福祉協議会事業計画

昨年発生した東日本大震災は、人々の尊い命を奪い、その生活基盤を崩壊する甚大な被害をもたらしました。そして、この巨大地震は、近年、危惧され続けてきた私たちの地域社会の脆弱化という現実を白日のもとにさらけ出し、「絆」や「つながり」といった言葉をかかげるだけでは到底解決することのできない根源的な課題を私たちは突きつけられたと言えます。

「いま自分にできることは何か」、自分自身のこれまでの生き方や価値観を見つめ直し、今後の一刻も早い被災地の復旧・復興、そして被災者の地域生活再建のため、さらには私たちが暮らす地域のために、考え行動することの必要性を痛感させられました。

このような状況において社会福祉協議会には、住民主体の立場から、かけがえのない一人ひとりの住民の暮らしやその願いに寄り添い、社協組織を最大限に活かした住民同士のつながり、住民と専門職の信頼と協働を築いていくことが求められます。

本会では、地域福祉推進の中核組織として、地域の福祉課題や福祉施策の動向に応じ、「第2期川崎区地域福祉活動計画」の進行と見直しを行い、各事業の充実・効果的な実施に取り組んでまいります。

また、平成25年度で指定期間の終了を迎える「日進町老人福祉センター」ならびに区内10館の「老人いこいの家」指定管理事業のあり方について、社会福祉協議会における地域福祉活動推進の視点に立った施設活用の充実と施設管理体制等の検証に着手いたします。

さらに、川崎区ボランティアセンター事業の振興と住民にもっとも身近な社協である地区社協活動を支援し、住民相互の助けあいを基調とした福祉のまちづくりをすすめてまいります。

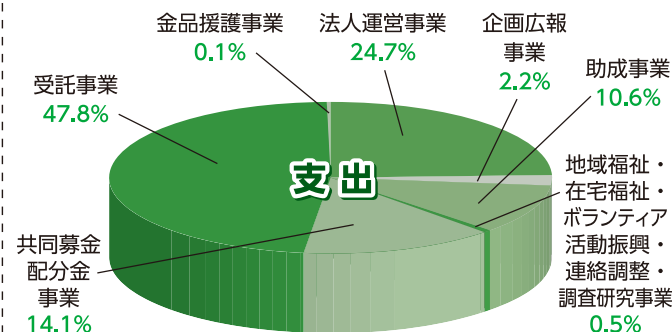
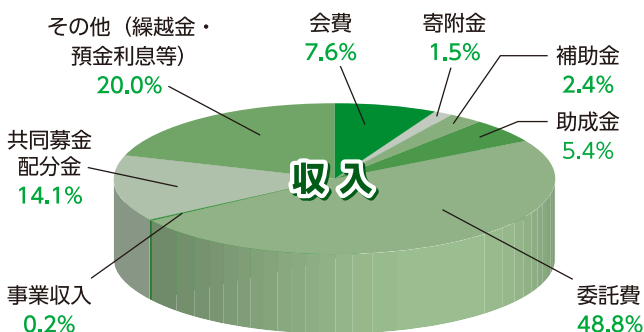
以下、本年度も、「つながりを育て、暮らしの安心を支えあう地域づくり」を目指し、次の重点項目を中心に事業を推進します。

重点項目

- ◆ 区社協指定管理事業のあり方についての検証〈新規〉
- ◆ 第2期川崎区地域福祉活動計画の進行と中間見直し〈継続〉
- ◆ 川崎区ボランティアセンター事業の充実〈継続〉
- ◆ 区社協組織基盤の強化のための地域福祉活動推進と財政の安定化に向けた検討〈継続〉

会費	10,340,000 円
寄附金	2,000,000 円
補助金	3,277,000 円
助成金	7,305,000 円
委託費	66,747,000 円
事業収入	145,000 円
共同募金配分金	19,224,000 円
その他(繰越金・預金利息等)	27,346,000 円
収入合計	136,384,000 円

法人運営事業	33,662,000 円
企画広報事業	3,047,000 円
助成事業	14,435,000 円
地域福祉・在宅福祉・ボランティア活動振興・ 連絡調整・調査研究事業	749,000 円
共同募金配分金事業	19,224,000 円
受託事業	65,197,000 円
金品援護事業	70,000 円
支出合計	136,384,000 円





ふくし情報コーナー

このコーナーへの掲載記事を募集しています!

次回は平成24年8月1日発行予定、8月15日以降の記事を6月10日までに、お問い合わせのうえ下記へお送り下さい。

〒210-0006 川崎区砂子 1-10-2 ソシオ砂子ビル 9階 川崎区社会福祉協議会ウェブ係
電話 044 (246) 5500 FAX 044 (211) 8741 E-mail info@kawasakikushakyo.or.jp

【ふくし情報コーナーについて】

このコーナーは講座、催し及びボランティア募集の記事を掲載しております。なお次のものは掲載できません。

- ① 営利目的や売名を目的とするもの
- ② 政治・宗教活動に関するもの
- ③ そのほか区社協において掲載に不適当と判断するもの

* 入門点字講習会 * ~ 初心者向け点字講習会 ~

日時 平成24年6月5日(火)～7月3日(火)
【毎週火曜日 全5回】午前10時～12時

会場 川崎市南部身体障害者福祉会館 集会室
川崎駅前より臨港バス21系統(1番のりば水江町・日立造船前行、2番のりば塩浜営業所行)にて、野球場裏下車、徒歩2分

内容 市民を対象にした、基礎的な点字講習会

対象 川崎市内在住、在勤及び在学の人

定員 20名(応募者多数の場合は抽選)

費用 点字器及びテキスト代1,780円

講師 点字サークル・スターシックス

応募方法 往復ハガキに住所、氏名(フリガナ)、電話番号、「入門点字講習会」と明記のうえ、下記まで郵送していただくか、ご連絡ください。
(※直接来所、電話、FAXでも可)

締切 平成24年5月25日(金)【必着】

【主催・お問い合わせ】

川崎市南部身体障害者福祉会館
〒210-0834 川崎市川崎区大島1-8-6
電話 044-244-3971 FAX 044-244-3885



川崎区社会福祉協議会よりお知らせ

今年も「地域福祉活動助成事業」を実施します!

川崎区社会福祉協議会では、平成24年度も、川崎区内において自主活動をしている障害者児、子育て等の当事者やその支援グループ・団体、社会福祉領域を対象としたボランティアグループへの事業費等の助成を行います。この助成金は、皆様からいただいた共同募金(平成23年度の年末たすけあい募金)を財源として実施されます。

申請方法 …… 所定の申請用紙に記入し必要書類を添付し申請

申請期限 …… 平成24年5月31日(木)必着

◇ 職員人事異動のお知らせ ◇

退職	事務局長	岸 茂 信	平成24年3月31日付
	地域課	佐 藤 真知子	平成24年3月31日付
		島 本 忠 征	平成24年3月31日付
		齋 藤 静 子	平成24年3月31日付
	日進町老人福祉センター	杉 浦 めぐみ	平成24年1月31日付
新規採用	地域課	菅 野 洋 子	平成24年4月1日付
		椎 野 章 夫	平成24年4月1日付
		高 石 恵理子	平成24年4月1日付
		日進町老人福祉センター	野 中 さゆり
異 動	地域課	谷 岡 賢 治	宮前区社会福祉協議会へ (4月1日付)
	事業課	新 谷 勇 郎	川崎市社会福祉協議会 事業部福祉人材バンクへ (4月1日付)
		飯 嶋 房 子	幸区社会福祉協議会へ (4月1日付)
	あんしんセンター	中 山 信 作	川崎市社会福祉協議会 あんしんセンター運営課へ (4月1日付)
	日進町老人福祉センター	西 島 悦 子	高津区老人福祉・地域交流センターへ (1月1日付)
		鈴 木 純 一	多摩区社会福祉協議会へ (4月1日付)
	事務局長	小山内 美 幸	川崎市社会福祉協議会より (4月1日付)
	地域課	松 井 真佐志	幸区社会福祉協議会より (4月1日付)
	事業課	菅 茂 生	幸区社会福祉協議会より (4月1日付)
	あんしんセンター	川 澄 晶 子	川崎市社会福祉協議会より (4月1日付)
	日進町老人福祉センター	吉 川 誠 司	川崎市社会福祉協議会より (4月1日付)

賛助会員募集!!

賛助会員とは?

社会福祉協議会の趣旨や目的に賛同し、支援をする協力者のことです。

賛助会員が納める『賛助会費』はお住まいの地域がいっそう住みよい街となるために、川崎市社会福祉協議会と区内10ヶ所の地区社会福祉協議会の進める様々な福祉活動に役立てられています。

川崎市社会福祉協議会の事業

- ・川崎市社会福祉大会の開催
- ・区社協情報紙『ウエーブ』の発行
- ・福祉用具の貸出
- ・社会を明るくする運動への協力 など

川崎区内10地区社会福祉協議会の事業

- ・ふれあい活動事業
(会食会・ミニデイサービス他)
- ・地区社協広報紙の発行 など

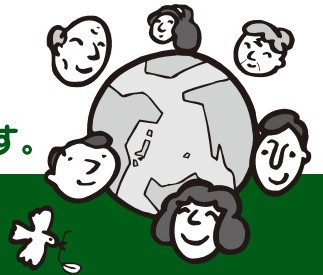
賛助会費 会費：1口 1,000円 (年会費)

加入方法：町会・自治会を通じて加入または、社協窓口にて受付いたします。
詳細は川崎市社会福祉協議会までお問い合わせください。

今年度もご協力くださいますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ・連絡先 社会福祉法人 川崎市川崎区社会福祉協議会

電話 044-246-5500 FAX 044-211-8741



川崎市社会福祉協議会にご寄附いただき、ありがとうございます。
(敬称略ならびに寄附受付順)

- 大師新生幼稚園・保育園
- ゆりかごの会
- 川崎市地域女性連絡協議会
- 川崎市エコマネー福ふくクラブ
- 財団法人川崎市公園緑地協会
川崎国際生田緑地ゴルフ場
- セレサ川崎農業協同組合
(平成24年1月1日～平成24年3月31日)

wave ウェーブ

発行月のお知らせ

H24年度は

5月・8月・10月・2月

の発行です。

次号の「ウェーブ」は
8月1日発行です。



この広報紙は一部共同募金の配分金によって作成されています。



☆ 第4回地区社協対抗 ☆ ソフトボール大会が開催されました!



平成24年3月18日の日曜日、川崎市立京町中学校グラウンドにおいて、第4回地区社会福祉協議会対抗ソフトボール大会が行われました。昨年度は東日本大震災の影響で中止となり、2年ぶりの大会となりました。この大会は賛助会員増強事業の一環として、スポーツという手段を用いて、特に若い層への関わりを築き、交流を図ることにより、社協及び地区社協の活動の理解を深めてもらうことを目的として開催しています。今回で実質3回目となる大会でしたが、各チームとも年々若い選手の参加が増えており、この大会を機にもっと社協活動をアピールしていきたいと感じました。

当日は少々肌寒い天候でしたが、参加した選手たちは寒さなど感じさせない元気いっぱいのプレーを見せてくれました。観戦している方々も寒さなど忘れて夢中になって応援していました。どの試合もとても見ごたえのあるものでした。

今回、見事優勝に輝いたのは『田島地区社会福祉協議会』でした。田島地区は前回大会に引き続いての優勝となりV2を達成されました。おめでとうございます。

